

# 3丁目街づくり通信 No.1

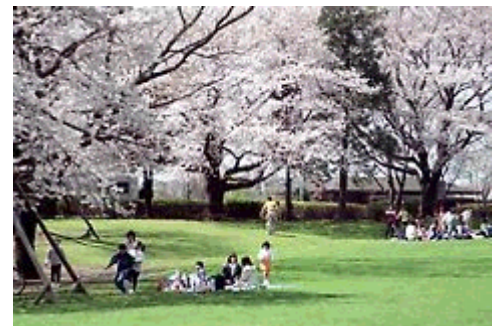
2005年9月

つくし野3丁目  
街づくりを考える会

(一部訂正：07年8月)

## あなたはこの街が好きですか？

つくし野3丁目は開発から35年以上が経ち、「建築協約」により守り継いできた「ゆとりのある緑豊かな住環境」が、今危機に瀕しています。それを何とかしたい、として動き始めたのが「街づくり活動」なのです。



(春のセントラルパーク)

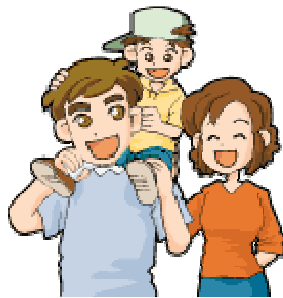
## (1)「街づくりを考える会」のご紹介

### ■発足の契機は何ですか

2～3年前の頃から、「つくし野らしくない」建物が増えてきたと思いませんか。ミニ開発風だったり、2世帯とっていたら実は集合住宅だったり、隣と接してそびえ立つ大型建築風だったり。これは、建築協約は自主的協定なので、法律で許可される建物は縛れないからなのです。このままでは、つくし野3丁目も環境が変わってしまう！！

また、この美しい街で心温まる豊かな暮らしがしたい。高齢化が進んでも、地震や災害にあっても、助け合っていきたい。子供・孫世代のニューファミリー世代も、このつくし野を好きになって、ここで一緒に暮らしていけるようにしたい。

こうした思い・憂いをもった方々が、昨年から集まっては勉強会を開き、話し合ってきました。それが「つくし野3丁目 街づくりを考える会」です。



そして、05年の8月、町田市から条例に基づく正式な「街づくり団体」として認定(6号)され、市からいろいろな支援(アドバイザー、各種専門指導等)がもらえるようになったのです。

「この街が好き」「ずっと住みたい」「もっといい街にしたい」と思う貴方、ぜひご参加下さい！

## ■どんな方々がやっているのですか

以下の有志メンバー約20名(07年8月時点)ですが、3丁目自治会とも連携しております。

高橋文穂(代表)、中条初子(副代表)、中村一幸(副代表)、小林みどり(自治会長)、新井久子(同副会長)、代谷正雄(書記)、鵜飼裕子(書記)、臼井史幸、鈴木忠四、下濱捷矢、山本定子、森山幸子、浜口雄蔵、尾花久、久保田素史、大坪真子、岩淵裕子、平山和江、友井勝巳、山下一郎、安東栄

テーマは「つくし野住民みんな」の将来問題です。「若い方」「子育て世代」「ミドル年代」また「建築不動産業界の方」「行政や法律に詳しい方」にもぜひ参加いただきたい。

**毎月、原則第3土曜の夜7時半(つくし野センター)に話し合いしております。**

**飛び入り大歓迎です！**



## (2) どんな活動をしていますか？

### ■いままでは・・・

- ・3丁目の建築協約、建築関係の法令・条例等の勉強を重ねています。
- ・町田市、先行街づくり活動団体※からのお話し、アドバイス受け、研修会に参加。  
※つくし野では、4丁目が約3年先行しており、町田市「街づくり団体」1号認定です。  
1・2丁目、2丁目両自治会はまだ取り組んでいません。
- ・会の規約(回覧済み)を決め、自治会にも活動を承認されました。

### ■これからの予定は・・・

- ・(グループ1) 街の現状点検、マップ作成、地権者を含めた住民リスト作成
- ・(グループ2) 問題点・課題分析、広報活動、住民アンケート等  
※10月からシリーズで、3丁目の環境・建築に関する住民活動、暮らし面を解説します。 来年2月頃に、皆さんに「住民アンケート」を予定。
- ・(グループ3) 町田市・都の街づくり支援折衝、近隣地区等との連携活動

### ■めざすところ

- ・今後、住民の皆さんの意見を聞きながら進めていきますが、

□最終的には、建築協約よりも法的拘束力が高い「街づくりプラン」「地区計画」等の有効手段を検討し、住民の皆さんの賛同を得たいと考えております。

皆さんの意見をお寄せ下さい  
「3丁目住環境を考える会 広報」  
masashiro@msc.biglobe.ne.jp